

ぽーれぽーれ(Pole pole)  
スワヒリ語で  
「ゆっくり…」  
という意味です

第60号  
2024.09.01

# ぽれぽれレター



## 令和6年9月より4階病棟を 「障害者病棟」へ病床機能変更しました

「障害者病棟」とは、厚生労働大臣が定める重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、脊椎損傷等の重度障害の患者様、筋ジストロフィーの患者様、何らかの疾患などで重度の肢体不自由や意識障害となられた患者様、神経難病などに罹患された患者様が入院対象となる病棟です。

当院は令和6年9月1日より4階病棟を「障害者病棟」へ変更することで、対象疾患の患者様が安心して長期入院治療を受けることができる病棟を構築します。



### 【障害者病棟の対象疾患】

- 神経難病の方  
(パーキンソン病ヤール3以上、多系統萎縮症、進行性核上性麻痺、大脳基底核変性症など)
- 重度肢体不自由の方  
(脳卒中後遺症、認知症を除く)
- 脊椎損傷の重度障害者の方  
(脳卒中後遺症、認知症を除く)
- 重度意識障害の方  
(遷延性意識障害、低酸素脳症、心肺停止蘇生後脳症など)



## 彩都西小学校の子供たちが町探検で当院を訪れました



6月末、彩都西小学校2年生の子供たち約20名が「町探検」の一環として彩都友誼会病院を訪れました。感染対策や院内の静粛を保つため、院内見学はできませんでしたが、正面玄関前でスタッフ3名が子供たちの質問に答えるコーナーを設けました。

子供たちからは「この病院には何人の人が働いているのですか？」や「病院で働いていて嬉しかったことは？」など、多くの質問が飛び交い、スタッフも子供たちの純粋な質問に四苦八苦しながら答えていました。

病院は子供たちにとって決して好きな場所ではありませんが、目を輝かせながら話を聞く姿が印象的でした。この町探検がきっかけで、子供たちがいろいろな夢を持ち、素敵な大人に成長してくれることを願っています。



楽しい感想文もいただきました





## 造影CT検査 および 造影MRI検査 の 事前準備 についてのお知らせ

平素より当院をご利用いただきありがとうございます。本年6月より、造影剤を使用するCT検査およびMRI検査を受けられる全ての患者様に対して、検査前のバイタルサイン（血圧および脈拍）の測定を実施いたします。この措置は、患者様の安全を最優先に考慮し、造影剤によるアレルギー反応や副作用のリスクを最小限に抑えるためのものです。

具体的には、**検査前に血圧と脈拍数を測定し、異常がないことを確認してから検査を行います。**これにより、検査中の体調変化を早期に察知し、迅速な対応が可能となります。患者様には多少のお時間をいただくこととなりますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

**外来患者さま**・・・造影CT検査もしくは造影MRI検査を受けられる方は、来院時に医事課にて受付をされた際にお渡しする案内表や医事課スタッフのからのお声かけで、検査実施前に、1階に設置された自動血圧計を使ったご自身での血圧測定をご案内させていただきます。測定後プリントアウトされた結果用紙をクリアホルダーに入れておいてください。もしご自身での測定が無理な場合には、そのまま地下一階放射線部受付にお越しただければ、各検査室の担当者が事前に測定をさせていただきます。



**入院患者さま**・・・病棟にて事前に計測させていただきます。

ご不明な点やご質問がございましたら、どうぞお気軽にスタッフまでお尋ねください。今後とも、安心して検査を受けていただける環境づくりに努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

## 新任の先生からご挨拶

### 緩和ケア科 森山 先生

4月から緩和ケア科で勤務させていただいております。医学部卒業後、消化器外科を専攻し、消化器内視鏡の修練も積み、腹部・消化管の診断から治療を担ってきました。その途中で、治療後の最期まで関わりたいと気持ちを持つようになり、一時、他院の緩和ケア病棟で2年ほど勉強させていただきました。その後は、一般外科、高齢者、認知症、寝たきりの方々の診療を経験し、少しずつメスも置くようになりました。これからは皆様のご指導を仰ぎながら、積極的治療後～人生の終わりまで、その人の良き伴走者になれればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### 歯科口腔外科 栗岡先生

2024年4月より歯科口腔外科に就任いたしました栗岡と申します。これまでは主に顎顔面領域の腫瘍性疾患の患者さまや炎症性疾患に対して外科処置を含む歯科治療に携わって参りました。ご自身で口腔ケアが難しい方の口腔内衛生管理や入れ歯の調整や虫歯治療、口腔粘膜炎などの歯科疾患に対してサポートできればと考えております。当科で対応困難な治療に関しましては、友誼会総合病院歯科口腔外科へご紹介させていただくことも可能です。いつでもご相談いただければと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

### 腫瘍外科 秋山 先生

2024年4月より腫瘍外科に就任いたしました。以前は一般の急性期病院の外科に勤務しておりました。至らない点多々あるかとは思いますが、宜しくお願い申し上げます。

### 緩和ケア科 大竹 先生

2024年7月16日から緩和ケア科で勤務させて頂くことになりました大竹典子と申します。長年、内科医として従事しておりました。緩和ケアを学ぶべく、在宅医として癌患者様を診させて頂くようになりましたが、緩和ケアをより深く習得するため、病院の緩和ケア病棟に勤務するようになりました。癌治療が日々進歩しているのと同様に、緩和ケアも時代と共に進化しております。患者様お一人お一人に添った症状緩和のお手伝いが出来ますよう、努めて行きたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記：まだまだ暑い日が続きますね。調子が悪くなりそうなときは無理せず休息をとりましょう。水分補給も小まめに体調管理に心がけてください。(東阪)

発行者：中村仁信（病院長）  
編集長：福西康修（放射）  
編集委員：村井祐子（医師）高橋美幸（看護）大橋香音（地域連携）  
藤尾美優（医事課）東阪真希（放射）

〒567-0085 茨木市彩都あさぎ7丁目2番18号  
Tel 072 (641) 6898 Fax 072 (641) 6097



<https://www.saito-yukoukai-hp.jp/index.htm>

「ぼれぼれ」はホームページからダウンロードできます！